

伯国の食物インフレの実態は



メニューカットや密輸者も

FAOや伯国地理統計院(IGGE)によると、食糧の国際価格は2012年10月以降低下しているが、伯国では2011年8月から値上がりが続き、食糧価格は16・5%上昇。同期間中、FAOや伯国地理統計院(IGGE)によると、食糧の国際価格は2012年10月以降低下しているが、伯国では2011年8月から値上がりが続き、食糧価格は16・5%上昇。同期間中、

国際価格は下降中だが トマトなど値上がり止まず

国連の食糧農業機関(FAO)が昨年からの国際的な食糧価格は低下と発表する中、伯国では食糧インフレが継続し、小売業者の販売低下にも繋がっていると7・9日付付紙が報じた。

メニューカットや密輸者も

19カ月の国際価格は9%低下している。今年の食料品と飲料価格は、1月1・63%、2月も1・52%上昇。この数字は経済が年7%以上の成長をした2007年末の1・97%以来の高率で、2月までの年間累計は2008年のリマンショック以降最高の11・7%だ。国際食糧価格はこの間、2・24%のデフレだった。伯国の食物インフレは消費者も実感しており、ダットフォアリヤが3月20、21日に16・6市2653人を対象に、この2週間食料品が値上がりしたか聞いたところ、69%が値上がりしたと回答。変わっていないと答えたのは、輸入も増えている。

政府長官たちも批判開始

フェリシアノのおも抗戦

3月に就任以来、物議を醸しつづけている下院人権委員会のマルコ・フェリシアノ委員長に対し、連邦政府の長官たちまでもが批判をしはじめた。9日付付紙エスタード紙が報じている。同性愛差別や人種差別の発言を批判を浴びつづけているフェリシアノ氏に対するフェリシアノ氏の発言は、フェリシアノ氏の発言はまたないが、2人の政府長官が同氏への

東西南北

8日に死去した、20世紀の女性政治家指導者の代表的存在でもあるサルチア・元英首相に政府は、ジウマ大統領は政府の広報を通じて「非常に悲しんでいる」との声明を発表した。一方、アルゼンチンのクリスチーナ大統領は沈黙のまま。サツキメニューと食べ残しを避けようとの呼びかけでインフレに反抗。また、このころアルゼンチンなどに買出しに行く人達が増えたが、当局は隣国での買い物は検査も経て取れない密輸に当たるとして取り締まる意向だ。消費の70%が国産品

軍政関与の署名運動の影響 後任にロナウドの声も

国際サッカー連盟(FIFA)がブラジル・サッカー連盟(CBF)のジョゼ・マリア・マリニ会長に、兼任する14年ワールドカップ現地組織委員会(COL)英語版(LOC)の委員長辞任を望んでいることがわかった。9日付付紙オリウ紙が報じている。COLはFIFAがW杯開催に設置する、同杯の運営面、財政面をとりしきる委員会、CB

アマゾンでCOLの辞任勧告

Fが共同運営的な形にFIFAが参加しているが、FIFAは2週間ほど前に伯国政府に対し、マリニ会長をCOLの委員長を辞任することを望んでいる懸念を伝えたという。この背景には、ネットを中心に起こっている「マリニ」辞任勧告運動である。3月末の時点で5万5千人の署名を集めた署名運動は、軍政時代の聖市での犠牲者の一人として有名なジャーナリスト、ウラジミール・エルゾーギ氏の遺子であるイヴォ・エルゾーギ氏が展開しているもの。かつての名選手であり、かつての名選手であるロマリオ下院議員も参加している。調べによると、1975年10月7日、当時、軍政時代の国家革新同盟(ARENA)の聖州下院議員だったマリニ氏は、エルゾーギ氏がディレクターを務めていた「Vクウトウ」の左翼

インフルENZA予防接種

15日からキャンペーン

毎年恒例となったインフルENZA予防接種キャンペーンが、15日から26日まで行われる。対象は、60歳以上の人、

聖州海岸での油漏れ広がる

聖州北海岸サンセバスチアン沖で起きた船舶用の燃料油流出事故の被害が、サンセバスチアン市とカラガタタト8日付紙が報じた。油漏れが確認されたのは5日夕方、カラガタは7日深夜着陸してきた油が7日に海水浴客の肌に付着し始めた。週末を海岸で過ごそうとして同市にきた観光客が不満の色を隠さないうち、ベトロプラサが海面と砂浜の油除浄化技術を実践。聖州環境衛生技術公社は、8日トランスベト口に1千万レアルの罰金を科した。

出なかつたが、4人の従業員が酸化炭素中毒で起った。事故当日は47人の宿泊者が逃げた。煙をかいくつて逃げた客の一人は、南大河州のナイトクラブ火災の犠牲者のように自分も死ぬかと思った」と語っている。警察は放火の可能性も含めて、出火原因を調査するという。聖市地下鉄で昨年中の強い雨が招く生産コスト高は、国際市場での顧客を米国などに取られる原因ともなっている。2月までの小売販売が年間累積で4%減ったのは、食物インフレでその他の品物の購買力が落ちた。故との見方は9日付エスタード紙が報じている。

A fibra e o sonho

アマゾンに入植した一家の歴史と体験記 (ポルトガル語) 池上アントン著

R\$ 35,00

お求めは ニッケイ新聞社本社 (11) 3340-6060

百年の水流

外山脩著 『百年の水流』 日本語版 二八〇レアル

日葡辞典

Novo Dicionário Romanizado Japonês-Português 日葡辞典 Keiko Miyamoto Editora Arimanga

R\$ 40,00

ニホンゴ ガクシュウニ サイテキキ 日本語 (ローマ字でも表記) から ポルトガル語

ニッケイ新聞社本社にて 取り扱いしております お問い合わせは (11) 3340-6060

第10回 海外日系文芸祭

みなとみらい文芸祭

短歌・俳句を通して海外日系社会と日本との国際交流を

第10回 海外日系文芸祭 投稿用紙

☆投稿原稿 必ず楷書で丁寧にご記入下さい。 ☆作品の著作権は、主催者に帰属します。

| | | |
|------|--------------------------|----------------|
| 氏名 | 性別 | 学校名 (学生の部のみ記入) |
| 姓 | 男・女 (Masculino/Feminino) | |
| ローマ字 | 年齢 (Idade) | 学年 (学生の部のみ記入) |

主催 海外日系新聞放送協会 / (公財)海外日系人協会 / 海外日系文芸祭実行委員会

ニッケイ俳壇 (739)

富重 久子 選 4月上旬

●木槿咲き明日は散る身の美しく
○鬼の子と呼ばれてあはれ命綱
追ふ夢のか細き秋夜

●一の橋二の橋ぐるぐるの秋の航
残菊や歌舞伎役者の死を悼む
くちばしに紅い椰子の実トウモロコシ

読者文芸

●三上 治子 風よ風野やさしくあの
したたかに姑小姑にきた
えられ 世まで 大城戸節子

●草の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

●秋の露浴びて老犬身震ひす
街残雪両手に買物袋さげ
露の牧夫につきて犬走る

ニッケイ法律相談

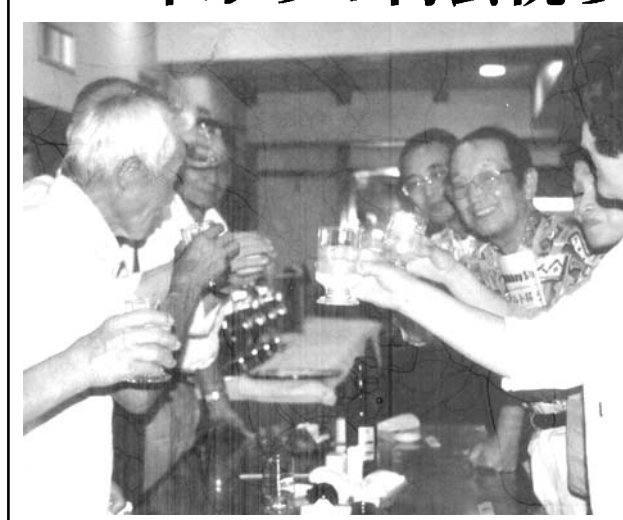


回答者 古賀アール 弁護士

質問 サラリーマンで、3年の期限で家を借りて住んでいます。このたびは会社の命令で遠方へ転勤になりました。引越をしなければならぬのですが、大家さんに伝えたら、「あと2年期限が残っているのだから、罰金として家賃3カ月分を払ってほしい」といわれました。本当にこの金額を支払う必要があるのでしょうか。

は、例外的に罰金は支払う必要がありません。法律でそう決まっています。ただし、これは遠方まで引越さなければならぬ場合に限ります。近いところへの転勤であっても、そこに住み続けるつもりでいる場合は、罰金を支払う必要はありません。

50年ぶりの再会祝う



左が白浜さん、右奥から2人目が宮崎さん

「50年ぶりだね」。ミナス州カンピウ市で農業機械や資材の販売業を営む白浜清俊さん(74、コチア青年第2次6回、熊本)が市内のホテルで3月4日、長野県長野市から来伯した宮崎利幸さん(74)と再会を果たし、そう喜び合った。二人は半世紀前、長野県にある八ヶ岳中央農業実践大学校の同級生だった。

船内には古いペンキの匂いが立ち込め、トイレは不衛生でアンモニアの匂いが鼻を刺激した。食堂にも米がすすたような臭いが立ち込めていた。幸代は姉のお下がり用のスカートを着ていた。制服も私服も幸代はすべて姉のお下がりばかりで新品を着た記憶がない。しかし、帰国者の世話をすべく乗船していた北朝鮮の女性指導員は化粧もせず、幸代よりもっとみすぼらしい格好をしていた。



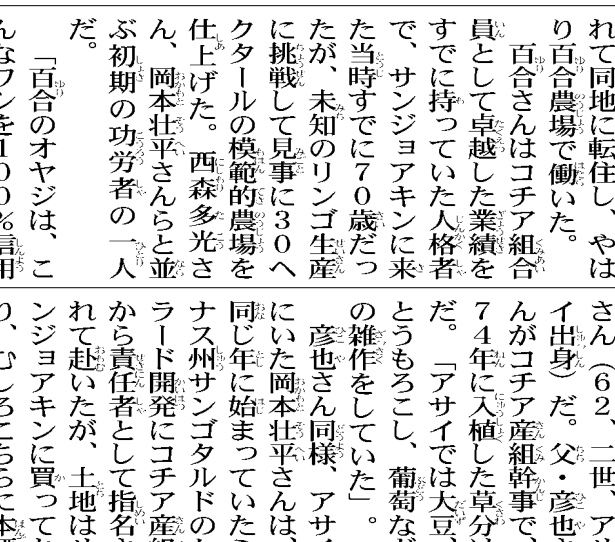
オゼラメ司祭

サンジョアキン 「日本人が町一変させた」 地元司祭が手放して礼賛

初めてサンジョアキンを訪れた曾我義成さん(75、岐阜、青年隊4期)は「日系の組合でもあれだけの施設を持っているところは少ない」と感心していた。同じく宮家文男さん(77、島根、コチア青年1回12期)も「コチア産組が崩壊して以来、どんな形でサンジョアキンが生き残ってきたのか、一度この目で見てみたかった。すくなく立派な工場なので感心した」と頷いていた。

「この町の産業史は3段階に区切れる。(1)町の創始から1950年までは細ぼそとした「牛」を中心とした牧畜の時代、(2)50年から70年頃まではパラナ松の切り出しによる「マデイレイロ(製材業)時代」、(3)「往時には160軒もあった。他に産業は皆無だった」というところを伐採し、松が枯渇し町が衰退した。そこへ1974年に「日本人を旗振り役とする「リンゴ時代」」

オゼラメさんは「フジ種は世界一の土地に合っている。リンゴ生産者はこの付近だけで1200戸もあり、実に多くの雇用を生み出し、若者に仕事を与えた」と手放して礼賛した。オゼラメ司祭は「近年、ジャバ(猪)が州内に北上してきたと聞く。元々はウルグアイとかから侵入したらしいが、大きいものでは200キロにもなり、地上1.5メートルくらいまでの穀物や野菜は食い尽くすという。もしこの町まで来たならリンゴが危ない。でもIBAMA(国立自然環境保護院)は捕獲を禁止し、撃ち殺したら人間のほうが監獄にぶち込まれる。愛慮すべきことだと同意する。」



かつて浪曲で鳴らした山口さん

「百合のオヤジは、こんなワシを100%信用してくれた。84年には収穫の純益の4分の1をくれた。38町歩の土地、今住んでいる家、フォードの最新、トラクターが一年で買えるくらいの大金だった」とリンゴで再起した人生を振り返った。「ここは北パラナ出身者が多いんですよ」というのは、同地の佐藤俊彦さん(62、二世、アサイ出身)だ。父・彦也さんがコチア産組幹部で、74年に入植した草分けだ。「アサイでは大豆、とうもろこし、葡萄などの雑作をしていた。彦也さん同様、アサイに挑戦して見事に30ヘクタールの模範農場を仕上げた。西森多光さん、岡本正平さんと並んで、初期の功労者の一人だ。」

百年目の肖像 IMAGENS DO CENTENÁRIO 2008 - Anos de Imigração da Imigração Japonesa no Brasil 2008年 記念写真集 R\$ 80,00

NAITO: T/F: (11) 3105-6946 tadasuminaito@hotmail.com 日本の年金 無料相談 PENSÃO DO JAPÃO Consulta Grátis

kenko hirose 健康食品 プロポリス・アガリクス専門店 日本への発送もしております。 Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo

VIAÇÃO GARCIA Diminuindo Distâncias. Aproximando Pessoas. LONDRINA / SÃO PAULO Saída Frequência Chegada Prevista

6° KOHII BAZAR sábado 20.04.2013 11 às 18h trabalhos manuais exclusivos & criações de jovens artistas nikkeis DIA DAS MÃES

「佛立植民地」が第一歩

タピライに福祉施設建設

社会福祉法人化を決定

本門佛立宗中央寺院日教寺(コレイア教団教区長)はこのたび、釜山に移住した次木日本上人の夢「佛立植民地」の実現に向け、確かな一歩を踏み出した。「昨年、聖州タピライ市に購入した土地(84アルケール)に、福祉施設を建設する計画だ。費用はブラジル政府に要請するほか企業からの寄付を募る。全体の設計図は、山内日開・第25世講有(宗門の最高位)が2015年の「佛立世界青年家族大会」に來伯するにあわせ完成させるといふ。

全体計画図は2年後に



本門佛立宗中央寺院日教寺の皆さん。前列中央が西村淳農・宗務本庁副総長

福祉施設経営の専門家を、西村淳農・宗務本庁副総長が、門祖日隆上人の550回大遠忌で來伯した6日に会合を開き、社会福祉法人「自然環境保護区域聖地」(Sanctuario Ecologico Area de Preservacao e Conservacao do Meio Ambiente - SEMA)の設立が決定した。3人の設計技師が早くから設計を始めていたが、施設の建設と運営には社会福祉法人の立ち上げが不可欠だった。コレイア教区長は、西村副総長の來伯に、「ありがたい時期に来てくれた」と顔をほころぼす。土地は聖市から南西135キロ、大西洋岸森林に囲まれた自然豊かな場所だといふ。お堂や麻葉中毒患者の更生施設、老人福祉施設等を建設、「聖地」とする。同教区長は「政府や地域社会も巻き込んだ活動をしたい」と語る。西村さんは京都、大阪に複数の老人、児童福祉施設や保育所を設立、その経営に携わってきた。第二次大戦後、梶本日彌・第11世講有が戦災孤児を引き取り、設立した社会福祉法人「積慶園」の経営を受け継ぎ、特別養護老人ホームや保育所へと事業を拡大。23年前には大阪に社会福祉法人「淳風会」を設立した。関わる施設数

鈴鹿市のNPO愛伝舎

坂本代表「目標実現した」

三重県鈴鹿市で外国人住民の生活支援を行うNPO団体「愛伝舎」(坂本久海子代表)が先月28日、「第一回」奨学金の懸け橋「奨学金」の授与式を行った。同団体の事務所では、三重県人移住百周年、三重と聖州の姉妹州県提携40周年を記念して様々な事業を行う「MIE BRAS PROJE」の「一環、趣旨に賛同した松阪市の「辻製油株式会社」代表取締役社長の辻保彦氏がスポンサーとなり、同社からの寄付や愛伝舎への寄付金「MIE BRAS」活動の収益金から、10万円ずつ授与した。授与式で、坂本さんは「感謝と夢」、浜野さんは「支えてくれた人への感謝の気持ち」と題してスピーチを行い、それぞれ中学生の時にブラジル人学校から公立中学校に転校した後、苦勞しながら飯野高校に進学し、教

授与式の様子。左端が愛伝舎代表の坂本久海子さん



授与式の様子。左端が愛伝舎代表の坂本久海子さん

若林外務大臣 政務官が来伯

1日に文協が歓迎会

日本の若林健太外務大臣政務官(49、長野県)が、8月14日にかけてアルゼンチンと伯国を訪問している。



若林健太外務大臣政務官(参議院のHPより)

美味しい午後のひと時を

17日、子どもの「お茶の会」



子どものそのの皆さん

プロ 大沢奈留美さん来伯

19、24日聖市で無料指導会



大沢奈留美さん

日本棋院南米本部(平松幸夫理事長)は文化庁派遣の棋士大沢奈留美さん(36、Fabricio Vampire、自由。師や仲間、家族に支えられて大学進学を決めた。愛伝舎は子どもへの支援から始まった。最初の目標の実現になったと喜んだ。授与式にはNHKなど8社の日本のメディアが取材し、注目を集めた。

俳句、短歌作品を募集中

6月7日締切り

海外日系文芸祭

応募要項

過去の作品集も

